



立憲民主党栃木県第1区総支部
〒321-0102
宇都宮市江曾島町 1406-3
<https://watanabenoriyoshi.com/>

渡辺 典喜



2019年新春のご挨拶



1月3日の新春初喋りは、宇都宮のシンボル二荒山神社前にて。今年の抱負をそれぞれが語りました。街頭の皆様からも暖かいご支援の声を頂きました。



渡辺のりよし栃木県第1区総支部長は元旦より地元の横川西小学校前で新春のご挨拶。

2019年が始まりましたが皆様はいかがお過ごしでしょうか。良いお正月を過ごされたことと思います。

さて2019年亥年の1年は政治の世界では選挙の1年となります。4月には統一自治体選挙が控えております。栃木1区内だと栃木県議会議員選挙では小池篤史さん、宇都宮市議会議員選挙では久保井永三宇都宮市議会議員、中塚英範宇都宮市議会議員が立憲民主党公認候補として挑戦予定です。市民の声を政治の現場に届けるという意味でも統一自治体選挙は非常に重要な選挙で、立憲民主党栃木1区としても公認候補予定者の勝利を目指さなければならない選挙です。

また7月には参議院議員選挙があります。栃木県選挙区からは加藤ちほさんが立憲民主党公認候補予定者となっております。安倍一強政治と呼ばれる現状を変えるためにもここ栃木から新しい流れをつくっていく必要があります。

安倍政権が衆参同時選挙にうってくるのではないかと噂も絶えません。立憲民主党栃木県第1区総支部としても渡辺のりよし総支部長を先頭に常在戦場の心持ちで活動に励んでいきます。本年も皆様のご指導ご支援の程よろしく願いいたします！

渡辺のりよし

1983年宇都宮市生まれ。陽南中学校、宇都宮高校、早稲田大学政治経済学部卒業。在ジョージア・在タジキスタンの日本国大使館や東日本大震災の被災地での勤務、松下政経塾を経て、立憲民主党栃木県第1区総支部長に就任。



JR 宇都宮駅での掃除にも参加しています！

入管法改正に関する見解

「野党は反対ばかりしている」というワンパターンな批判をされることも多いですが、マスコミなどでは取り上げられないものの、立憲民主党として様々な場面で見解は表明しています。今回は昨年末に問題になった入管法に関する見解を紹介します。

戦後、はじめて外国人の単純労働を事実上、認める法律（出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律案）が先の臨時国会で成立しました。

技能実習制度を土台にして拡大する法律ですが、肝心の技能実習制度の現状把握がお粗末です。政府は、昨年は技能実習生7000人以上が失踪し、9割近くが「より高い賃金を求めて」失踪した、と公表しましたが、その失踪理由が間違っていたことが明らかになりました。その中には、最低賃金以下や約束された賃金以下で働かせられていたケースもあったのです。

5年間で自然増を含めて外国人労働者が倍増する可能性のある法律にもかかわらず、受け入れるための労働環境や生活環境が整備されていません。かつて外国人労働者受け入れ政策の失敗で苦しんだ欧州では「労働者を呼んだつもりが、やってきたのは人間だった」という教訓の言葉もあります。教訓を学んで失敗を繰り返してはなりません。

現状の外国人労働者を劣悪な労働・生活環境を放置したまま、一気に大量に受け入れることには反対です。約束された労働条件が守られ、居住や日本語教育などの支援体制を整備し、この人数であれば、受け入れられると、その都度、確認しながら、人数に上限規制を設けて受け入れることが国を誤らない道であると考えます。立憲民主党は、11月23日に外国人技能実習制度を段階的に廃止し、新たな外国人受け入れ制度を導入する、外国人労働者受け入れ上限枠を設定することなどを内容とする「多文化共生社会 多文化共生社会と外国人の受け入れのあり方に関する将来ビジョン～中間報告～」をとりまとめました。

連合栃木2019新春の集い

連合栃木2019新春の集いが1月7日、労働界、経済界、行政代表、各級議員、福祉団体等約350名の参加のもと盛大に開催され、福田昭夫栃木県連代表、渡辺のりよし栃木県第1区総支部長はじめ多くの立憲民主党所属議員・役員が参加しました。

松本敏之連合栃木会長代行からは「連合栃木は働くことを軸とする安心社会の実現をめざし、職場、地域で、横の広がり、縦の深掘りを意識し、積極的な発信で運動の裾野を広げてまいります。」との挨拶がありました。立憲民主党栃木県連は今年も地域で働く仲間の皆様の声をしっかり受け止めながら、政策づくり等に努めていきます！



加藤ちは副代表、藤岡隆雄第4区総支部長とともに挨拶をする渡辺のりよし第1区総支部長

立憲民主党栃木1区総支部は現在、活動のお手伝いやポスター掲示にご協力頂ける方を募集しております。詳しくは、渡辺のりよし事務所（n.watanabe.tochigi@gmail.com） or（https://twitter.com/n_watanabe214）までお問い合わせください。